

第3号様式

令和5年度 第4回西部公民館運営審議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年12月21日（木曜日） 午後2時から4時
- 2 開催場所 船橋市西部公民館 2階 第1・2集会室
- 3 出席者
 - (1) 委員 宍戸委員長、坂本副委員長、牛山委員、坪木委員、中西委員、村尾委員、矢澤委員、渡部委員
 - (2) 事務局 西部公民館長、法典公民館長、丸山公民館長、塚田公民館長、葛飾公民館長、西部公民館長補佐、西部公民館事業担当者
- 4 欠席者 なし
- 5 議題
 - 【公開】
 - (1) 各公民館の事業報告（9月21日から12月20日）
 - (2) 各公民館の事業計画（12月21日から3月31日）
 - 【非公開】
 - (3) 市民の力活用事業について
※非公開理由：船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報（個人に関する情報）を審議することから、同条例26条第2号に該当するため
- 6 傍聴者 なし
- 7 決定事項
 - (1) 各公民館の事業報告（9月21日から12月20日）を承認
 - (2) 各公民館の事業計画（12月21日から3月31日）を承認
 - (3) 市民の力活用事業、提案について承認
- 8 議事 次頁より
- 9 次回は令和6年3月21日（木曜日）午後2時から

西部公民館 第1・2集会室にて開催予定
- 10 問い合わせ先 船橋市西部公民館 TEL:047-333-5415

開会

○事務局（西部公民館長補佐）

それでは、時間となりました。本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

開会に先立ちまして、先日の市政功労表彰において、行政委員分野で宍戸委員長、地域社会分野で坪木委員がそれぞれ表彰されましたので、ご報告いたします。誠にありがとうございます。（拍手）

それでは、配付資料の確認をさせていただきます。

まず、本日、机の上にお配りしてある資料は、会議次第、席次表、それから「市民の力活用事業」申請書と審査表のセットが3点、社会教育課より「まなびの風」が委員各位に配付されています。また、丸山公民館の館報もお配りしておりますので、後ほどご覧ください。

次に、事前にお送りした資料の事業報告、事業計画と、個人情報抜いた「市民の力活用事業」の申請書と説明資料です。

不足はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ただいまから令和5年度第4回西部公民館運営審議会を開会します。

議事に入ります前に、定足数についてご報告いたします。本日は、欠席者なしで8名の方が出席されておりますので、船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定により、この会議は成立します。

また、船橋市情報公開条例第26条の規定により、船橋市の設置する附属機関の会議は原則として公開とされていますことから、本日の審議会について傍聴人の受付を行ったところ、本日、傍聴人はおりませんのでご報告いたします。

これよりは、船橋市公民館条例施行規則第15条第2項の規定により、委員長に議長となつていただき、議事を進めていただきます。委員長、よろしくお願いいたします。

○宍戸委員長

かしこまりました。皆様、こんにちは。年の瀬の何かとお忙しいところ、令和5年度第4回西部公民館運営審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。皆様の忌憚のないご意見をいただきながら、より良い会にしていきたいと思っておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。座って失礼いたします。

審議に入ります前に、議事録署名人を指名させていただきますので、牛山委員さん、お願いしたいのですが、よろしいでしょうか。

○牛山委員

かしこまりました。よろしくお願いいたします。

○宍戸委員長

それでは、審議に入ります。

議事（1）「各公民館の事業報告」を、西部公民館から順次お願いいたします。

○西部公民館長

それでは、事業報告、事業計画共に全体量が多いですので、各館が適宜、説明を省略し抜粋して説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

初めに、9月21日から12月20日までの期間の西部公民館の事業報告です。お手元の資料で、報告の1ページから6ページをご覧ください。

初めに、青少年事業として、1ページ目に2件記載しました。1件目、「ふなばしハッピーサタデー事業」は、全11回のうち3回を実施し、特に9月30日の回の「本中山シネマズ（文化祭）」は、西部公民館文化祭の初日に合わせて本中山児童ホームでディズニー作品の短編映画を上映して、133人が参加する大盛況でした。また、12月16日の回の「クリスマス会」の参加者数は69人でした。

続いて、その下、「楽しく学ぼう紙のリサイクル」は、西部公民館では初めて開催した新規の講座でした。公益財団法人古紙再生促進センターから講師を招き、小学1年生から6年生を対象に、「紙のリサイクルについて」の座学と「手すきはがき作り」の体験講座を行いました。参加者は7人と見込みより少なかったのですが、少人数で落ち着いて取り組み、リサイクル意識を高めるための学びの機会となりました。

青少年事業の報告は以上です。

次に、成人の事業ですが、1ページの上から3つ目、「買う前にわかる！スマートフォン体験教室」から3ページの上段「バランスボールでボディメイク」まで、全部で6件の事業を実施しました。それぞれの実施結果を簡単にご報告します。

初めに、1ページの一番下、「自然散策学習会」ですが、自然観察指導員、平栗瑞枝氏のガイドにより、京成佐倉駅に集合・解散で、佐倉城址公園とその周辺の巨木を訪ねて約6キロメートルのウォーキングを行いました。雨のため、当日キャンセルが多く14人の参加となりましたが、草木や昆虫などの観察を交えながら自然と触れ合い、地域住民の交流の促進と健康の増進につながりました。

続いて、2ページの上、「歴史講座～家康が築いた旧江戸城の歴史～」は、社会教育関係団体として登録されている船橋市生涯学習インストラクターの会「まなび船橋」から講師を招き、徳川家康が築いた旧江戸城について、座学と現地散策の2回コースで学びました。事前に座学で学んでから現地を訪れたことで知識の習得が深まり、より充実した学習の機会となりました。

2ページの中段、「久しぶりの英会話～とっさに使えるワンフレーズ～」は、西部公民館では初めて実施した新規事業でした。社会人に学び直しの学習機会を提供するためのリカレント講座として、通訳・英語講師の施井京子氏を講師に招き、全5回コースで中学生レベルの英会話を楽しく学び直しました。とっさの一言がさっと口に出るように練習することで英会話に自信をつけ、新たな仕事や社会的な活躍につなげるためのきっかけづくりになるとともに、活発なグループワークによって地域住民の交流促進にもつながりました。

2ページの一番下、「わくわくセミナー～生成AI・チャットGPT入門編～」は、船橋

市生涯学習コーディネーター連絡協議会西部ブロックの皆さんの企画・立案により、西部公民館では初めて実施した新規事業でした。今話題の生成 AI やチャット GPT について全 2 回コースで学び、1 回目は入門編の講義、2 回目は実際に各自のスマホにアプリを入れてチャット GPT の操作を行い、時代の流れを捉えた実践的な学びの機会となりました。

続いて、3 ページの上、「バランスボールでボディメイク」は、土曜日の夜の時間にリラックスしながら楽しく体を動かす全 3 回のコースで、西部公民館では初めて実施した新規事業でした。平日の昼間に行われる事業が多い中で、週末の夜の事業を企画したことにより、日頃はなかなか公民館に足を運ぶ機会がない方にも参加していただくことができ、新たな利用層の拡大につなげることができました。最終回、12 月 16 日の参加者数が空欄になっていますが、この日は 22 人の参加でした。

成人事業の報告は以上です。

次に、高齢者の事業ですが、3 ページの中段から下段まで、「西部寿大学」「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」「誰でも簡単！脳トレ運動マットス」の、合わせて 3 件の事業を実施しました。参加者数が空欄となっている「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」12 月 20 日の回は、25 人の参加でした。

次に、その他事業のご報告をします。4 ページから 6 ページまで、全部で 9 件の事業を実施しました。前回の運営審議会の時点では 8 件の事業計画をご説明しましたが、その後、「本中山地区ウォーキングイベント」が 1 件追加となり、9 件の事業報告となりました。

このうち、抜粋して「西部公民館文化祭」について簡単にご報告いたします。

5 ページの一番下です。9 月 30 日（土）、10 月 1 日（日）に開催し、2 日間で 1,813 人の方にご来場いただきました。参加団体は、発表部門に 19 団体、展示部門に 15 団体と大変多くの団体が参加され、日頃の学習の成果を披露するとともに、団体同士が交流を図りながら、お互いに様々な分野の活動成果を見て視野を広げられるよい機会となりました。運営の面でも、発表部門の司会進行アナウンス役として 14 人の小中学生が活躍してくれたほか、各団体から、多くのサポータースタッフの方に駐輪場係や舞台係などでご尽力をいただき、全員の力でつくり上げた文化祭となりました。また、1 階ロビーに飲食スペースを設けた結果、模擬店の売行きも大変好評であったと聞いており、来場者全員がコロナ禍明け 4 年ぶりの行動制限なしの文化祭を大いに楽しんでいただけたものと成果を感じております。

文化祭については以上です。

最後に、その他事業で参加者数が空欄となっているところ、4 ページの一番下の「おもちの病院」の 12 月 16 日の回は、25 人の参加でした。

西部公民館からの事業報告の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、法典公民館、お願いいたします。

○法典公民館長

法典公民館です。9月21日から12月20日までの事業報告をさせていただきます。

青少年事業、「絵本の読み聞かせ」は、社会関係教育団体「法典おはなしの広場」さんとの共催によって、記載のとおり実施いたしました。

続きまして、「ふなばしハッピーサタデー事業」です。12月16日の「こどもクリスマス会」の参加者数が空欄になっておりますので、報告いたします。こちら、73名です。昨年は定員が30名と少なく、受付開始後すぐに満員になってしまったのですが、今年はコロナのほうがかえって緩くなったので、定員を80名と増やしました。その結果、多くの小学生が参加することができました。ただし、インフルエンザの影響で欠席者が出て73人ということになってしまったのですが、みんなでチョコバナナパフェとクリスマスリースをつくって、おうちに持ち帰りました。当日欠席された方には、もう既に材料を仕入れてしまってお金の返却はできなかったので、スタッフが作成したクリスマスリースと、当日出したお菓子をセットにして取りに来ていただいております。

続きまして、成人対象事業です。「法典小学校家庭教育セミナー」「就学時健診等における子育て学習」は、学校や学校PTA、公民館の連携で資料のとおり実施することができました。

続きまして、高齢者対象事業になります。「認知症予防教室（マットス）」を9月21日に実施しました。マットスというのは、筑波大学の教授が開発した誰でも簡単に楽しめる脳トレ運動でして、1メートル四方のマットに重さの異なる4つのボールを投げる。マットにトスすることからマットスというそうです。こちらは、ソフトバンクの人型ロボット Pepper が講師をしてくれて、なかなか面白かったです。当日は高得点も出て、非常に参加者の方、盛り上がりました。ルールもシンプルだし、体にハンディがあっても誰でも勝つチャンスがあるということで、脳トレを置いておいても、ゲームとしても楽しめる競技かなと思いました。

続きまして、「法典寿大学」です。こちらのほうも、資料のとおり実施いたしました。

そして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。12月18日の参加者数を報告いたします。こちら、33名です。10月、11月、12月と30名ちょっとということで、大分安定してきました。

続きまして、その他事業に移ります。「子育て支援講座（ぼんぼこ広場）」も資料のとおり行いました。

続きまして、「第44回法典地区文化祭」です。こちらは、昨年よりも模擬店が増えまして昨年以上の規模となり、2日間合計で3,237名が参加しました。昨年は3,006名でしたので数字的には微増なのですが、昨年は密を避けるために藤原スポーツ広場のほうでコンサートなどをやり、そちらが650人、公民館の来館者としては昨年は2,356人だったので、1.4倍近く、もし日曜日も晴れていたらもっと来場者があったのだと思います。

コロナ前の元年度でも2,790人だったので、それも上回ったということで、やはり長いコロナ禍の中、地域の方々がこういう大きなイベントを熱望していたのだなと感じました。このような大イベントを事故なく開催できたことを、大勢のスタッフを出していただきました法典地区自治会連合会及び地域団体の皆様に感謝いたします。

最後に「館報『法典公民館だより』の発行」です。こちら、文化祭だよりということで、10月1日に発行いたしました。

法典公民館からは以上です。

○宋戸委員長

ありがとうございます。

続きまして、丸山公民館、お願いいたします。

○丸山公民館長

丸山公民館の事業報告をさせていただきます。

まず、青少年対象事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」、日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。12月16日の「親子でクリスマスケーキを作ろう」の参加者数ですが、28人でした。追加記入をお願いいたします。

続きまして、「まるやまおはなし会」、日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。12月16日の参加者数ですが、ちょっと少なく2人でした。追加記入をお願いいたします。

続きまして、成人対象事業になります。「スマホの基本とキャッシュレス」ですが、テスト用のQRをスマートフォンで読み取り、会計支払い場면을想定した環境で体験することができ、参加者は楽しそうに操作し、QR決済の際の不安は解消されたようでした。

続いて、「まるやま友遊講座」ですが、全5回のうち2回目から5回目の日程、参加者数になります。生涯学習コーディネーターさんとの協働事業で、企画・運営を行っていただきましたが、コーディネーターさんの年代が参加者と同年代のため、ニーズがよりの確にお応えできたかなと思っております。今年度からの実施で、ちょっと周知も足りなかったため参加者数は少なめでしたが、来年度以降も丸山公民館の名物事業となるよう、生涯学習コーディネーターさんと協働で実施したいと考えております。

続いて、「丸山公民館本館家庭教育セミナー」ですが、前回の審議会におきまして、事業計画で10月28日の「家庭の金融講座」の説明をいたしました。その後、「食育講座 ウィンナー飾り切り教室」の実施が決まりまして、12月18日に実施いたしましたのでご報告させていただきます。参加者数ですが、3人でした。両講座とも参加者数が少ないのですが、保護者、お父さん、お母さん、平日はお勤めの方が多く、また土日のお休みの日もいろいろお忙しいのか、このような結果となりました。ですが、「家庭の金融講座」では「興味のある分野だったが、どこから学べばいいのか分からなかったのが有意義でした」、食育講座では「とても楽しく料理の世界を広げることができた」とのお声をいただいております。子育て、家庭教育にお役に立つ講座ではあったと思っております。

続きまして、「法典東小学校就学時健診等における子育て学習」ですが、管区内の法典東小学校及び丸山小学校、2校の共催で行いました。両講座とも、アンケートでは「とても参考になった」「やや参考になった」を併せて90%を超える方から「参考になった」との回答をいただきましたが、法典東小では、「子育てって学習するものなの？」といったご意見もございました。「講師のお話は有意義であった」と言っているため、タイトルの「子育て学習」にちょっと引っかかりを持たれたのかなと思っております。

続いて、「繕うカラフルなくらし」ですが、サークル活動のような雰囲気で行われ、「久しぶりに針仕事ができる楽しかった。はまりそう」「いつもの忙しさを忘れて癒された」との感想をいただきました。残念ながら、サークル化には至りませんでした。せわしない日々の息抜きの時間となったと思っております。

次に、高齢者対象の事業になります。「さわやか学級」ですが、日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。12月15日の参加者数ですが、55人でした。追加記入をお願いいたします。

続いて、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」ですが、日程、参加者数等は資料のとおりです。

続いて、「スマホの疑問、お悩み解消教室」ですが、こちら、参加者からスマホの使い方で知りたいこと、困っていることを聞き取り、それを学習する形で実施いたしました。2回目以降の内容が、参加者が知りたいこと、学びたいことになります。参加者からは、「分からないことを取り上げてもらい、講義の内容に入れたことで、本当の解決につながりよかった」「参加者の希望に合わせてもらいよかった」とのお声をいただきましたが、「どんな内容か分かったほうが申し込みやすい」とのご意見もありました。引き続き、スマホへの理解を深め、便利に楽しく使っていただけるような講義のやり方や内容を工夫して、講座を実施していきたいと思っております。

次に、その他の事業になります。「第44回法典地区文化祭」ですが、法典地区自治会連合会、法典公民館との共催で実施いたしました。町会、自治会、学校等、地域の大勢の方が協力しての開催で、地域の連携、親睦を深める場となりました。また、文化祭は、サークル発表や作品展示などサークル活動の成果の発表の場であり、大勢の方に成果を見ていただけたことは、これからのサークル活動の励みにもなると思っております。

続きまして、「Calamus「聞いたことのある曲以外弾かない宣言」」ですが、地域の音楽文化の振興に取り組んでいる「ミュージズライブまるやま実行委員会」と共催で実施いたしました。今回は、この「ミュージズライブまるやま実行委員会」より、子供の頃から音楽に親しんでもらいたいとのご意見があり、子供たちも見て楽しい、聞いて楽しいコンサート、マリンバとヴィブラフォンによるコンサートを実施いたしました。子供の参加は12名で、最前列で演奏を楽しんでいました。

続いて、「秋を訪ねてウォーキング」です。秋を訪ねるとタイトルはなっていますが、ここのところ、11月では秋らしさを感じられない、秋がなくなってしまったような年が

続いています。実施日も大変暖かい日で、歩いていると汗ばむような陽気で、秋らしさはちょっと感じるができなかつたのですが、仲間同士で参加されている方も多く、参加者同士、親睦を深めながら楽しく歩くことができました。

続いて、「丸山公民館巡回児童ホーム」ですが、内容、参加者数等は資料のとおりです。

続いて、「出張子育て支援センター」は、全4回のうち第3回目を実施いたしました。日程、内容等は資料のとおりです。

続きまして、「サークル活動内容等の紹介」ですが、展示内容、展示団体は資料のとおりです。

続いて、資料にはございませんが、「館報」です。今お手元にお配りさせていただきましたけれども、館報を12月17日に新聞折り込みで配布いたしましたので、ご報告いたします。12月24日の新聞折り込みで配布の予定をしておりましたが、こちらは印刷のほうが多く早く出来上がった関係から、予定を前倒して17日に配布したものでございます。

丸山公民館からは以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、塚田公民館、お願いいたします。

○塚田公民館長

塚田公民館の9月21日から12月20日までの事業報告をご説明いたします。

初めに、青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」につきましては、全11回中7回目、8回目を表のとおり開催いたしました。

続きまして、成人事業、「老けない身体づくり～昭和歌謡でライフホップダンス～」は、全5回中3回目から5回目を開催、昭和の聞きなれた音楽に振りつけをし、楽しく覚えながらダンスをしました。継続希望の方が多く、サークル化して活動し始めていて、社会教育関係団体を目指すということから、指導・助言をしながら見守りたいと思っております。

次に、「就学時健診等における子育て学習」は、管区の小学校と共催で、表のとおり開催をいたしました。

18ページに移ります。「つかだ音楽講座 はじめてのカリンバ」は、全2回を表のとおり開催いたしました。

次に、「スマホの基本とキャッシュレス」は、ソフトバンク株式会社を講師に、表のとおり開催をさせていただきました。

次に、「塚田公民館本館家庭教育セミナー」は、6月に1回目を実施して以来の開催となります。塚田小学校及びPTAからの協力依頼により、小学5年生、そしてその保護者を対象に実施しました。小学校体育館が改修工事の影響でこの時期の開催となっております。内容としては、子供がお母さんのお腹に宿り、幼児期、そして今現在まで大切

に育てられたというお話、そして、保護者には思春期の児童が性に興味を持った時の対応のお話をいただきました。参加人数の記入をお願いいたします。参加者数は、小学生168人、保護者18人です。

続きまして、高齢者事業です。「塚田寿大学」は、全9回中5回目から7回目を表のとおり開催しております。19ページの12月19日の参加者数の記入をお願いいたします。参加者数は73人です。

「塚田元気クラブ」「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、そして、その他事業の「こどもおはなし会」「卓球台開放」「子育て支援 ひよこ広場」につきましては、定例事業のため説明は割愛させていただきます。

20ページに移っております。「塚田公民館文化祭」は、10月21日、22日の土日で開催、昨年度も実施しておりますが、完全にコロナの制限がない開催は久しぶりとなっております。天候にも恵まれ、展示、発表、模擬店の各コーナーもたくさんの来場者でにぎわっていました。スタッフの人手不足につきましては中学生ボランティアの募集を行い、各コーナーで活躍が大きな力となりました。日曜日は、地域の町会が隣の塚田小学校で運動会の開催があり、来場者に多少の影響がありましたが、けが人もなく、無事に終えることができました。

21ページに移ります。「サークル活動見学・体験月間」です。11月の1か月間で開催しました。文化祭時に配布できるよう、一覧表のチラシを作成、館報に掲載、ホームページで告知をし、参加延べ人数は40人の参加がありました。塚田公民館登録サークル活動の一助になったのかと思います。

次に、「つかだコンサート」は、「バロックフルートとチェンバロで楽しむ優雅なひととき」を開催しました。チェンバロの奏者、外川さんは塚田公民館の近くにお住まいの方で、出演について、地元ということで快く引き受けていただきました。チェンバロという珍しい楽器の音色を聞いていただく機会となり、大変好評でした。

最後に、「館報つかだの発行」です。文化祭特集号として、ちいき新聞折り込みで1万7,000枚と、管内で600枚を配布いたしました。

塚田公民館からは以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、葛飾公民館、お願いいたします。

○葛飾公民館長

葛飾公民館の事業報告について、参加者数と主な事業の説明をさせていただきます。

22ページからになります。青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」は、記載のとおり実施をいたしました。

2番目にまいりまして、「こどもまつりボランティア講座」です。こちら、参加者数のご記入をお願いしたいのですが、5名でございました。開催時間については変更がございまして、午後の14時から15時15分の開催となりました。訂正をお願いいたしま

す。元こどもまつりボランティアの講師の方から体験談等のお話を聞いた後、こどもまつり実行委員会の各担当者から舞台、模擬店、工作・ゲームのブースの方に仕事の内容の説明をしていただきました。その上で、どこのブースに興味があるかという聞き取りを1回目の講座でしております。人数は大変少ないのですけれども、意欲のある子供たちなので、楽しくボランティア活動に参加していただけたらと思っております。

次に参ります。成人の事業です。1番目と2番目の「おもしろ雑学講座 秋の和菓子づくり」及び「おもしろ雑学講座 作って飛ばそうゆっくりグライダー」、こちらはどちらも西部地区生涯学習コーディネーターの方との協働により実施いたしました。今後幅広い内容の事業を計画し、コーディネーターとの協働により実施してまいりたいと考えております。

次のページに参ります。「自然散策講座 鈴身川流域の里山めぐり」です。事業自体は講師のお話も興味深く、全員無事にゴールすることができました。集合場所について、北習志野の駅ということでご案内しましたが、ちょっと分かりにくいというご意見をいただきましたことから、次回以降につきましては周知方法を検討し、丁寧に説明をするなど、留意点として引き継いでいきたいと思っております。

一つ飛ばします。「アロマ講座」です。アロマストーンの作成と、香りの効果や精油に関する知識、アロマの種類や組み合わせなどを学習いたしました。完成したアロマストーンに、講義の内容を参考に好みのアロマを選び、香りづけを行いました。非常に好評でありまして、「また実施してほしい」というお声をいただいております。

次の「葛飾公民館本館家庭教育セミナー」、次のページの「就学時健診等における子育て学習」、こちらは記載のとおり実施をしました。

次の高齢者の事業に参ります。「かつしか寿大学」、こちら記載のとおりですけれども、12月19日の参加者数は42名でございました。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」も、記載のとおり実施をしております。

その他の事業に参ります。25ページになります。「葛飾公民館文化祭」、5年ぶりの開催ということでしたけれども、たくさんの方にご参加いただき、延べ3,237名、2日間でご参加をいただきました。発表の団体は少し少なめでしたけれども、模擬店は地域の団体の方にご協力いただきまして、盛況で終えることができました。こちら、曜日を間違えていまして、7日、8日は土曜日と日曜日でございます。失礼いたしました。

次の「子育て支援事業『すまいる広場』」も、記載のとおり実施をしております。

一番下の「葛の葉らいぶ」、次のページに参りまして内容です。「親子でも楽しめるクリスマスコンサート」と銘打ったのですが、参加した方はほとんど大人の方で、お子さんは本当に数名でございました。お子様が走り回ってもいいとか、歩き回ってもいい、歌を歌ってもいいというような感覚で公民館としては開催したのですけれども、それをご理解いただけない方がいらっちゃって、子供が気になったとか、子供のコーナーを前のほうに持っていったことに納得していただけないというご意見をいただきました。次回、来年度もこういった子供が参加できるようなコンサートは計画するつもりなのです

けれども、題名をもっと分かりやすくする等、検討したうえで開催をしたいと考えております。

「館報の発行」「福祉のまちづくり支援事業」「ちびっこ広場」「福祉まつり」、こちらも記載のとおり実施しております。

最後に、「まちを元気に～西船応援団～ 劇団暁公演」です。こちらは、まちを元気にしたいというねらいはほぼ達成できたと考えておりますが、夜の部に関しては集客に大変苦慮いたしましたことから、共催ということですので企画の段階から、一緒に検討する必要があるかなと感じました。

葛飾公民館、以上でございます。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

それでは、各公民館の事業につきまして、ご質問、ご意見などがございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

○坂本副委員長

葛飾公民館の「まちを元気に～西船応援団～」ですが、この劇団はいつ誕生したのでしょうか。

○葛飾公民館長

劇団が誕生した時期は、今は分からないのですけれども、コロナになる前に一度お呼びしているという実績があったようです。

○坂本副委員長

そうなんですか。初めて聞くので。分かりました。ありがとうございます。

○宍戸委員長

どうぞ。

○牛山委員

西部公民館さんの事業報告2ページですけれども、「わくわくセミナー～生成AI・チャットGPT入門編～」は、すごくグッドタイミングだと思うのですけれども、これは参加者の方々も何か体験みたいなことを、例えばスマホでやってみるとか、パソコンでやってみるとか、そういったこともあったのでしょうか。

○西部公民館長

1回目ときは座学だけだったのですが、2回目ときに、参加者がご自分で持ってこられたスマホの中にチャットGPTが使えるアプリを入れていただいて、その使い方を、講師から直接手ほどきを受けるといった実践的な学びを行ったものでございます。

○牛山委員

それはよかったですね。

○宍戸委員長

ほかに。

○村尾委員

西部公民館で、「久しぶりの英会話～とっさに使えるワンフレーズ～」、とてもいいと思ったのですが、応募者の方の年代、何歳ぐらいなのかなとちょっと気になりました。

○西部公民館長

中心は60代の方がほとんどでしたが、若い方も30代、40代の方にもご参加いただきました。

○村尾委員

ありがとうございます。

○坪木委員

塚田公民館の文化祭の件で、報告の中に中学生ボランティアという記載があったのですが、手伝いがある大きな力になったということでした。これは質問なのですが、夏のボランティア体験の延長ですか、それとも、別のボランティア募集をしたんですか。

○塚田公民館長

個別に、文化祭の実施ということで、行田中学校になるのですが、募集をかけさせていただきました。

○坪木委員

市がやっているボランティアの夏の体験とは違うということですね。

○塚田公民館長

はい、それとは別で募集させていただいております。

○坪木委員

それと、葛飾公民館の23ページ目の「自然散策講座」のところですが、中に団体行動を乱す参加者が見受けられたと書いてあるのですが、平栗さんに直に聞けばよかったのだけでも、サポートの自然観察指導員は何人ついていましたか。

○葛飾公民館長

講師お一人と、それから公民館職員二人です。

○坪木委員

じゃあ、自然観察指導員のサポートがついていなかったんですね。

○葛飾公民館長

ございませんでした。

○坪木委員

私、実は自然観察指導員もやっているのですが、普通、行動とかいろいろ預かるということがあるので、5人に1人はサポートの自然観察指導員がつくはずなだけで、それでちょっと疑問に思ったので質問しました。ついていなかったですか。

○葛飾公民館長

はい。

○坪木委員

じゃあ、ちょっとまずいですね。

○葛飾公民館長

大きな乱れはなかったのですが、講師より先に歩いている方とか、ちょっと先で待っていたりとか、そういう方が1名いらっしゃいました。

○坪木委員

年寄りとか子供が参加している場合は、大体5人に1人はサポートがつくようになっているので、ちょっとそれで疑問に思っ、平栗さんらしくないなと思ったのですが、そういうことなんですね。分かりました。

○宍戸委員長

よろしいですか。ほかに。

○中西委員

塚田公民館さんの「老けない身体づくり」、シニア向けダンスと書いてありますけれども、何歳ぐらいの方が参加していらっしゃったのでしょうか。

○塚田公民館長

おおむね60歳以上の方が多かったかと思われま。

○中西委員

楽しそうだなと思っ、ちょっとお聞きしました。

○塚田公民館長

今、実際にサークル化しまして、定期的に活動して社会教育関係団体を目指していただけということ、活動しております。

○中西委員

ありがとうございます。

○宍戸委員長

ほかにはいかがですか。よろしいですか。

ほかにご質問等がなければ、各公民館の事業報告については承認するものとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○宍戸委員長

それでは、承認いたします。

次に、議事(2)「各公民館の事業計画」を西部公民館から順次お願いいたします。

○西部公民館長

それでは、12月21日から3月31日までの期間における西部公民館の事業計画をご説明いたします。お手元の資料で、計画の1ページから4ページをご覧ください。

初めに青少年の事業ですが、1ページの上から「ふなばしハッピーサタデー事業」と「子どもフェスティバル」の2件を計画しています。このうち、3月2日(土)に開催予定の「子どもフェスティバル」は毎年恒例の大きなイベントで、親子体操やキッズダンス、合気道や柔道といった、主に青少年団体を中心として、日頃の活動の成果を発表

する場であるとともに、遊び体験コーナーや模擬店、フリー卓球コーナーなど、子供たちが一日中楽しめるようなお祭りを企画しています。また、今年はステージに風船マンを招き、バルーンアートのパフォーマンスも予定しているところです。

次に成人事業です。1ページの中段から下段にかけて、全部で3件の事業を企画しています。1件目の「船橋の宝～北斎・広重が描いた房総の浮世絵～」は西部公民館では初めて行う新規の事業です。船橋市生涯学習コーディネーター連絡協議会西部ブロックの皆さんの企画立案により、元船橋市生涯学習部長で、現在は四街道市史編纂委員長の須藤元夫氏を講師に招き、「浮世絵講座」を開催します。船橋市立西図書館には多くの貴重な浮世絵が所蔵されており、それら船橋にしかない貴重な浮世絵をデジタル画像で見ながら、浮世絵の知識や地元の歴史などを学びます。

1つ飛ばして1ページの一番下、「令和5年度西部地区公民館合同事業～多文化共生イベント 中国料理講座～」は、タイトルのとおり、西部ブロックの5つの公民館が合同で開催する多文化料理講座です。令和6年11月に船橋市は、中国の西安市と友好都市を提携して30周年を迎えることから、船橋市国際交流員の劉林氏を講師に招き、西安市でよく食べられている人気のメニュー、ロージャーモーと水餃子の調理実習を通して、中国の食文化を学びます。会場は1回目は西部公民館、2回目は塚田公民館、それぞれの実習室で開催する予定です。

成人事業の説明は以上です。

次に高齢者の事業、2ページになります。記載のとおり、「西部寿大学」「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」「元気応援講座」の3件の事業を計画しています。定例的な講座のため、内容の説明は省略させていただきます。

続いて、その他事業です。3ページから4ページまで全部で7件の事業を計画しています。このうち抜粋して2件、ご説明いたします。

初めに4ページの一番上、「ベトナムのお正月」です。こちらは西部公民館で今回初めて取り組む新規事業です。1月28日（日）、船橋市国際交流員のグエン・ティ・チャー氏を講師に招き、ベトナムのお正月行事を紹介する多文化共生イベントを開催します。チャー氏によるお正月文化紹介講座のほか、ベトナム人ボランティアによる民族衣装のアオザイショー、ベトナムの歌や踊りのショー、伝統的なゲームやお正月飾りづくりなどの体験コーナー、ベトナムの食べ物や民芸品の模擬店など、盛りだくさんな企画内容となっています。

次に4ページの2件目、「おぐりはら地域ふれあいコンサート」について説明します。こちらは「ふなばし音楽フェスティバル」の一環として、毎年、実行委員会形式で行っているコンサートです。今年は「アラビアンナイト～中東の琴で奏でる煌びやかな旋律～」と題し、カーヌーン・マリンバ奏者の鈴木未知子氏と、パーカッション奏者の松本ちはや氏を演者に招き、アラジン組曲などの演奏を楽しみます。

西部公民館からの事業計画の説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、法典公民館の事業計画をお願いいたします。

○法典公民館長

法典公民館です。12月21日から3月31日までの事業計画を発表させていただきます。

まず、青少年対象事業から。「絵本の読み聞かせ」は、社会教育関係団体「法典おはなしの広場」さんとの共催により、記載のとおり実施する予定です。

続きまして「ハッピーサタデー事業」、こちらも記載どおり実施の予定です。1月の「おたのしみゲーム大会」、3月の「こどもわくわく広場」は、今のところ自由参加ということで、この間、いろんなことを公民館でやっていて、そこに来たいときに来て、帰りたいタイミングで帰る、また、もう一回来てもいい、そのような形で、大勢のお子さんが参加しやすく、楽しめるような企画だと思います。

続きまして「オンライン科学館」です。こちらは、昨年もやりましたけれども、日本大学理工学部、船橋の北習志野にあるのですが、そこと協力して実施いたします。学校の教授とか助手の方が公民館に来て、公民館から発信して、皆さんご自宅でお勉強するというような形式でやっております。詳細に関しましてはまだ詰めている最中です。

続きまして、成人対象事業です。「法典小学校家庭教育セミナー」、こちらも資料のとおり実施いたします。

続きまして、高齢者対象事業になります。「法典寿大学」、こちらも資料のとおり実施いたします。1月「介護予防講座」、2月「健康寿命を延ばそう」ということで、1月、2月でお勉強をして、3月「講談」で楽しみながら修了できたと思っています。

「シルバーリハビリ体操教室」も同じように、定例事業で健康づくり課と共催で資料のとおり実施する予定です。

その他事業です。「親子クリスマスコンサート」、これは本日開催いたしました。トランペットとピアノのコンサートということで、親子、0歳児とかも参加したので、トランペットを急にパーと吹いたら泣いちゃうかなと思ったんですけども、とっても楽しんで、いい感じで終わりました。

「子育て支援講座（ぽんぽこ広場）」は資料のとおり実施いたします。

次に、一番下の「救急フェア」です。大規模災害等に備えて、法典3丁目町会と合同で避難訓練、防災訓練を実施するというので、内容、講師、定員は未定でしたが、少し詰まってきました。船橋市の危機管理課に、防災についての講話を依頼しました。その後、避難所に紙の筒と布を使ってパーテーションをつくる。プライベートスペースをつくるということで、そちらの体験実習をします。公民館職員と町会の役員で皆さんにやり方を説明して実施したいと思っております。

また、今回、今までずっと法典3丁目町会と法典公民館共催でやってきましたが、今、もう一つの町会と一緒にやらないかということで、動いている最中でございます。

続きまして、「第41回公民館利用協まつり」です。去年は第40回ということで金土

日でやりましたけれども、今回は通常の利用協まつりということで土日でやります。この中で、その下に出ております「地域ふれあいコンサート」、その下の「いらっしやーい！法典公民館」、これも利用協まつりの一環として同時に開催する予定でございます。

最後に「館報の発行」になります。こちら、1月の年が明けてすぐ、第1週目か2週目の頭ぐらいに「利用協まつり特集号」ということで発行する予定でございます。

以上でございます。

○宍戸委員長

続きまして、丸山公民館、お願いいたします。

○丸山公民館長

丸山公民館の12月21日から3月31日までの事業計画をご説明いたします。

まず青少年対象事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」ですが、日程、内容等は資料のとおりです。

続きまして「まるやまおはなし会」ですが、日程、内容等は資料のとおりです。3月の3日だけ日曜日になっておりますが、これは、この後説明いたします「子どものつどい」の1コーナーとして参加、実施となるものです。

続きまして「第39回子どものつどい」です。地域の人々とともに子どもたちに良い文化を提供し、楽しく集える場を設けて、子どもたちに「ふるさと意識」を芽生えさせ、地域を明るく「魅力ある街」にしていくことを目的に、町会・自治会、青少年育成会、小学校PTAなどの代表で組織された子どものつどい実行委員会と共催で実施いたします。

表の上、共催団体ですが、こちらが「丸山公民館社会教育関係団体丸山おはなしの会」になっております。おはなしの会さんも子どものつどい実行委員の一員ですが、共催団体は、正しくは「子どものつどい実行委員会」になります。すみません、訂正させていただきます。

続きまして、成人対象事業になります。「新春まるやま落語会」は、笑いでよい年をスタートしていただくとともに、文化芸術に触れる機会を提供することを目的に実施いたします。日程・出演者等は資料のとおりです。

続いて、「スパイスのある暮らし」です。インドの家庭でよく食べられているカレーとチャパティ、薄焼きパンですが、チャパティづくりを通じて、スパイスを使ったインドの食文化や食による健康管理・体調管理など、インドの方の生活習慣について学んでいきたいと思っております。

続きまして、高齢者対象事業に入ります。「みんなの情報モラル講座」ですが、スマホを安全・安心に使えるようになること、情報モラルの理解を深めることを目的に実施いたします。

続きまして「さわやか学級」です。全9回のうち、8回目、9回目を実施いたします。日程・内容等は資料のとおりです。

続いて、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、全11回のうち、9回目、10回目、11回目を実施いたします。

次に、その他事業に入ります。「フルーツ・ファゴット・パーカッションがつくりだす不思議な音楽世界」は、この時期に行われます「ふなばし音楽フェスティバル」「地域ふれあいコンサート」参加事業で、「地域の方に良質な音楽に親しむ機会とところ豊かな時間を提供するとともに文化芸術の振興を図る」ことを目的に実施いたします。

続いて「丸山公民館巡回児童ホーム」ですが、第7回目、8回目を資料のとおり実施いたします。また3月3日「子どものつどい」にも塚田児童ホームが参加いたしますので、全8回になっておりますが、巡回児童ホームとしては、全9回の実施に変更になっております。

続いて「出張子育て支援センター」です。年4回実施のうち、4回目を資料のとおり実施いたします。

続いて「サークル活動内容等の紹介」ですが、展示内容は資料のとおりです。

最後に「館報の発行」です。12月発行分ですが、先ほどご説明いたしましたとおり、印刷がちょっと早まった関係で、12月17日に新聞折り込みで配布済みでございます。

2月発行につきましては、3月3日開催の「子どものつどい」の記事を中心に、2月11日配布を予定としております。

丸山公民館は以上でございます。

○宋戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、塚田公民館、お願いいたします。

○塚田公民館長

塚田公民館の12月21日から3月31日までの事業計画をご説明いたします。

初めに、青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」は、全11回中、7回目から11回目を資料のとおり開催いたします。

次に、「ふなばしハッピーサタデー事業」の表にも掲載がありますが、「こどもまつり」です。こちらは日本大学理工学部の鉄道研究会、千葉大学ジャリングチームPossum、似顔絵師「1」（イチ）さん、バルーン大魔王、そして、東武アーバンパークライン、その他、多くの団体にもご協力をいただき、開催いたします。中学生ボランティアも文化祭同様、ご依頼する予定です。

続きまして成人事業です。「まなぼう教室『江戸東京が燃えた日～関東大震災100年』」は全2回を生涯学習コーディネーター連絡協議会との共催により、1回目は座学、2回目は散策で、東京都復興記念館や東京大空襲・戦災資料センターなどを見学いたします。

次に、「手作りワークショップ 味噌作り」は廣瀬夏子氏を講師に、手前味噌作りを実施いたします。本日10時から申し込みを開始しましたが、既に定員に達しております。

13ページに移ります。「学社連携事業 生命の授業」は行田東小学校からの依頼により開催するもので、千葉県助産師会の方を講師に迎え、生徒及び保護者を対象に、命と性について講話をいただきます。

次に「スマホの基本とキャッシュレス（手話付き）」です。ソフトバンク株式会社を講師に、福祉サービス公社の協力のもと、耳の不自由な方でも参加できるよう対応し、共生社会を意識した講座となります。

次に「リカレント講座 今、再びの楽しい地理・歴史」が全2回を日本旅行地理コーディネーターの松井俊明氏を講師に迎え、学校教育から離れた後の学び直しとして、成人対象に、地理・歴史をクイズなどを織り交ぜながら楽しく学ぶ機会とします。

次に「まちなか散歩」は自然観察指導員の平栗瑞枝氏を講師に、小石川植物園を季節の移ろいを感じながら歩きます。

次に、「花めぐりウォーキング」は、船橋市スポーツと健康を推進する会との共催により、身近な自然を訪ね歩きます。

高齢者事業、その他の事業につきましては定例事業のため、ご説明を割愛させていただきます。

最後に「館報つかだの発行」は2月上旬にちいき新聞により、「こどもまつり特集号」として配布いたします。

塚田公民館からは以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、葛飾公民館、お願いいたします。

○葛飾公民館長

葛飾公民館の事業計画について、主な事業の説明をさせていただきます。

まず青少年対象の「ハッピーサタデー」です。こちらは記載のとおり実施予定でございます。

続きまして、「こどもまつりボランティア講座」ですけれども、全4回のうち4回目が上段の「ハッピーサタデー」で、2月18日の「こどもまつり」をもって、こちらにボランティア参加ということで、「ボランティア講座」のほうは完結いたします。

成人に参ります。「おもしろ雑学講座 防災視点で街歩き いざというとき、あなたは何ができる?」、全2回で開催予定でございます。こちらは西部地区生涯学習コーディネーターの方との協働で開催するもので、講師のSLネットワークの加賀氏は生涯学習コーディネーターのほうにも所属されている方でございます。

次に「新春!切絵講座」です。こちらは、葛飾公民館のオリジナルキャラクターを用いて、はがき大の大きさの切絵に挑戦をしていただく予定です。

次に参りまして、「文学講座 紫式部の生涯」です。こちらは、昨年度に引き続きまして講師に上鈴木春枝氏をお迎えしまして、次回の大河ドラマの主人公であります紫式部について学ぶ予定でございます。

続きまして「聴覚障害への理解と手話」、こちらはリカレント講座として、手話を学ぶきっかけづくりに役立てていただければとの趣旨で実施予定でございます。

続きまして高齢者対象の事業です。「かつしか寿大学」、記載のとおり実施いたしま

して、3月19日、こちらは寄席ですけれども、落語につきましても、一般の方を募集して公開講座という形で実施をしようと考えております。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、こちらも記載のとおり予定しております。

その他の事業に参ります。17ページ一番下、「親子プログラミング」です。こちらの事業につきましては、ソフトバンクの方に講師を依頼しまして、タブレットを使用し、親子でコミュニケーションを取りながら学んでいただくことを狙いとして実施をする予定でございます。

次の「子育て支援事業『すまいる広場』」につきましては、記載のとおり実施予定です。

次の「葛の葉らいぶ」、こちらは寄席と地域ふれあいコンサートの2回を計画しております。

「館報の発行」につきましては、2月2日に「こどもまつり」のプログラムの記事を載せまして、ちいき新聞への折り込みで配布予定でございます。

最後の「ちびっこ広場」、こちらも記載のとおり実施する予定です。

葛飾公民館は以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

それでは、この事業計画につきまして、ご質問、ご意見等ございましたら、お願いいたします。

○坂本副委員長

細かいことですが、法典公民館の19ページ、「救急フェア」の2月11日は、木曜日ではなくて日曜日ですよ。日にちが違うのか、どっちなのか。

○法典公民館長

そうですね。申し訳ございません。日曜の祝日です。すみません。訂正させていただきます。

○坪木委員

法典公民館の防災フェア、詳細はあれですけど、この中で、例えば子供とか大人を惹きつける意味で、起震車とか煙中体験車は準備はできないですか。

○法典公民館長

鋭いところを突かれてしまいましたね。

○坪木委員

なぜかという、これについては町会と組んでいるよね。法典3丁目町会。地区連とタイアップしてはどうですか。地区連であれば、実は地震体験車とか煙中体験車は無抽選で予約できるんですよ。皆さん、ご存じないと思うんですけども、そういう特別ルールがあるんです。町会とか自治会は、あんまり抽選で取れないんですよ。だから、もしそういう方向でやるのであれば、法典の地区連とタイアップしちゃったらどうですか。名前だけ借りて、抽選もその名前でしてもらおう。

○法典公民館長

ありがたいアドバイス、ありがとうございます。一応、去年は起震車を呼んだんですが、今年度は祝日ということで断られてしまいました。来年度のほうは、もう申請は出しているんですけども、たまたま今年に限って祝日と日曜日が重なって、公民館はやるんですけども、起震車は祝日は出せないということで、お断りされてしまいました。

○坪木委員

今ちょうど本中山地区の来年度の起震車とあれの予定が来ているんですけどね。

○法典公民館長

ありがとうございます。

○坪木委員

3丁目町会もいいんだけど、防災訓練をやるなら、地域という建前にして公民館でやるのであれば、地区連の防災部があるかどうか確認していませんけど。矢澤さん、防災部はありましたっけ。法典地区連の中には防災部ってありましたよね。

○矢澤委員

去年一つにまとまらなかったですから。

○法典公民館長

今、立ち上げている最中みたいな感じですよ。

○矢澤委員

去年、前回までのをやめて、また別に立ち上げたんです。

○坪木委員

自連協のほうから圧力かけましょう。ぜひ地区連とジョイントをしてほしいんです。やるんだったら、名前だけでも。

○法典公民館長

そうですね。検討して、3丁目町会がずっと長いことやっているんで、そこにも相談してみてもいいかな。

○坪木委員

さっき紙管パーテーションの話が出ていましたが、紙管パーテーションといっても一般の防災訓練の中の一環なので、地域の防災訓練、フェアという形に持っていったほうが集めやすいし、機材とかそういうのも集まりやすい。法典に防災部ができれば、そこが所管すればいいのではないかという話です。

○矢澤委員

防災部はあります。

○坪木委員

基本的には各町会・自治会に自主防災組織があって、その上に地区連の防災部があるはずなので、そこと公民館で共有というのが非常に好ましいなと思います。

○法典公民館長

相談してみます。

○宋戸委員長

ほかはいかがですか。よろしいですか。

それでは、ご質問がなければ、各公民館からの事業計画については、承認するものとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○宋戸委員長

それでは、承認といたします。

ここからは非公開の審議事項となります。

議事(3)については、船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報を審議することから、同条例第26条第2号に該当しますので、会議を非公開とします。

以下、船橋市情報公開条例第26条第2号に該当するため、非公開とする。

○宋戸委員長

以上で、議案の審査は全て終わりました。委員及び理事者の皆様、ご協力ありがとうございました。

それでは、事務局に進行役をお返しいたします。

○事務局(西部公民館長補佐)

本日はご審議ありがとうございました。

次回は、令和6年3月21日(木)午後2時から、会場はこちら西部公民館第1・第2集会室です。

本日の非公開資料は、郵送で送付したのものも含め、その場に置いたまま退室してください。

それでは、これをもって、令和5年度第4回西部公民館運営審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会